ROTARY CLUB OF NAGOYA AIRPORT since 29 July,1974

2023-2024 年度 RI テーマ：CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう
ガバナー方針　：「 培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!! 」
クラブ方針　　：「 50 年の継承、100 年への継続と希望 」

CREATE HOPE in the WORLD

名古屋空港ロータリークラブ
事務局/ 名古屋市中村区名駅 3-11-13
レジデンス鈴木 1101
【TEL】052-446-6811【FAX】052-446-6812
E-Mail: rongoapt@mta.biglobe.ne.jp
会長/ 阿萬 裕子
幹事/ 伊藤 康司
公共イメージ向上委員長/ 伊東 由之
例会日/毎週月曜日 12:30～13:30
例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

第 2158 回例会

2024 年 2 月 25 日（日） 第 24 回

● 例会行事　東尾張分区 IM
　ホスト　名古屋城北ロータリークラブ
　　於：ヒルトン名古屋

当日のスケジュール

12：30　受付　登録開始
13：00　点鐘
　～　13：40　式典
13：50～15：00　基調講演
15：00～15：30　ウェルカムスパークリングサービス
15：30～16：00　HAPPY DOWN’s SHOW
　（ダウン症児者によるダンスグループ）発表
16：00～17：30　懇親会
17：30　点鐘／閉会

挨　拶

名古屋城北ロータリークラブ
IM 実行委員長　竹内淑江 君

皆様、こんにちは。名古屋城北ロータリークラブ　IM 実行委員長の竹内淑江でございます。

本日は、酒井法丈ガバナーをはじめ、地区関係者の皆様、加藤陽一パストガバナー、伊藤靖祐パストガバナー、他地区からも２名様、そして東尾張分区会員の多数の皆々様にご登録ご参加頂きまして、誠にありがとうございます。お天気もあまりよろしくない中ではございましたが、皆様にこうしてお会い出来ました事に感謝申し上げます。
さて今年度、名古屋城北ロータリークラブは
『温故知新』原点を見つめ　未来に羽ばたく
をテーマとしてインターシティ・ミーティングを開催させて頂きました。

進化し続けるすべてのもの、それらは決してロータリーの中だけではなく、私達を取り巻くすべての社会・環境でも同じことが言えるわけです。古き良き時代を振り返りそしてそれらを進化させ、いかに活用していくか。
例えば本日の私の装いは、日本古来の着物の文化がやがて活動的な女性の装いとして明治、大正時代に袴を身に着けるという、一見男性社会だけでの袴と思われていたものが進化していったものです。進化したものを活用する。それはその時代その時代をそれぞれ生き抜くために工夫をし、進化したものが活用されるのではないでしょうか。
本日、式典のあとでの基調講演で東京広尾ロータリークラブ所属のパストガバナー 服部陽子様から「これからのロータリー」と言う演題でお話を頂きます。ロータリアンにとって、とても楽しみな内容なのではないかと思っています。
本日ここにご出席していただいた皆様にとって実のあるインターシティ・ミーティングとなるよう、精一杯のおもてなしを、アットホーム感一杯の名古屋城北ロータリークラブがしっかりとホストとして勤めたいと思っています。
それでは只今よりここに 2023-24 年度国際ロータリー第 2760 地区　東尾張分区　インターシティ・ミーティングを開会致します

ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第 2760 地区
東尾張分区ガバナー補佐
津坂　守英　君

酒井ガバナーをはじめ特別出席者の来賓の方々そして東尾張分区全クラブのロータリアンの皆様、本日はお忙しい中、東尾張分区インターシティミーティング IM にご出席いただき感謝致します。今回の IM テーマは「温故知新」、サブテーマは「原点を見つめ未来に羽ばたく」としました。
私にとっての原点は、ロータリー章典の中にあります。1923 年の社会奉仕に関する声明がそれであり、100 年前に生きたロータリアン達の、ロータリーを立派な組織にしたいと言う熱意がそこに息づいています。その中に二つの標語が掲げられています。

ひとつがService Above Self　いわゆる「超我の奉仕」。もうひとつがOne profits most who serves best.　この訳文は「最もよく奉仕する者最も多く報われる」です。皆さんが特に馴染みある標語ではないでしょうか。でもこの訳文は原文を忠実に翻訳してはいません。Profitsは利益を得る、恩恵を得るという意味であり,これを受け身の表現で「報われる」と意訳しています。他国の文化をそのまま受け入れるのではなく日本人の心情に沿うように、原文とは異なる表現にしたことで日本のロータリアンの心を捉えました。ここにロータリーの様々な変化に対応すべきヒントが隠されています。意訳された標語はこう訴えています。恩恵を得ることを求めず、先んじて奉仕を、良きことを率先して行動しなさい、そうすれば自分自身にも何等かの形で恩恵が後からやってきますよと、そう訴えています。変化に迷い戸惑いがあるときはまずこの原点に立ち戻り、自身の方向性を確認すべきではないでしょうか。ただし原点はしっかりと心に留めながらも、未来に目を向け行動し続けなければなりません。その趣旨のもと、本日は第2750地区服部陽子パストガバナーに「これからのロータリー」と題して基調講演をしていただきます。皆様にとって有意義な時をお過ごしいただけるよう祈念しています。そしてもうひとつ私には原点、原則があります。それはロータリーを楽しむことです。本日は我が名古屋城北ロータリークラブ全メンバーが誠心誠意の精神で、皆様をお迎えしています。今回のインターシティ・ミーティングを存分にお楽しみ頂ければと、切に願っております。

歓迎のことば

名古屋城北ロータリークラブ　会長　山田恭敬　君

皆さんこんにちは。
今回ホストクラブを務めさせていただきます、名古屋城北ロータリークラブ 会長の山田でございます。
本日は東尾張分区 津坂ガバナー補佐の指導の下、東尾張分区インターシティ・ミーティングを開催するにあたり、酒井ガバナーはじめパストガバナーの皆様並びに 歴代ガバナー補佐の皆様、そして 分区内 各クラブの皆様に於かれましては、多数のご参加をいただき誠にありがとうございます。心から御礼申し上げます。
さて、本日は国際ロータリー第2750地区パストガバナーでいらっしゃいます、東京広尾ロータリークラブの服部陽子様に基調講演をいただきます。服部パストガバナーは、国内のみならず RI においても大変ご活躍され、ご多忙中にも拘らず本日の IM 基調講演をお引き受け頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。
本日の IM のテーマは「温故知新」です。そして服部パストガバナーの演題は「これからのロータリー」です。解りやすい言葉の中に、これからのロータリアンのあり方をも問う深い意味を持った テーマだと考えます。基調講演の中より、多くのことを学ばせて頂く気持ちでこの場に臨みたいと思います。
IM は近隣クラブ間並びに会員相互の情報交換と親睦を目的とします。
私たち名古屋城北ロータリークラブ一同はホストクラブとして、本日ここにご参集の皆様が少しでもその目的達成に近づけるようお手伝いをさせて頂きます。設営・運営につきましては不手際、失礼があろうかとは存じますが、ロータリーの友情に免じてお許し頂ければと思います。
最後に、本日ご来会頂きました皆様に改めて感謝申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

ガバナー挨拶

東尾張分区
国際ロータリー第2760地区
ガバナー　酒井法丈　君

2023-24 年度国際ロータリー第 2760 地区東尾張分区インターシティミーティングが、津坂守英ガバナー補佐の指導のもと、この様に盛大に開催されます事、心よりお祝い申し上げます。
東尾張分区 12 クラブ 418 名の会員（2023 年 12 月末時点）がクラブの枠を超え都市間交流という形で集えること、重ね重ねのお祝いと、津坂ガバナー補佐のご尽力に対し感謝申し上げます。
本年度、国際ロータリー会長、ゴードンR.マッキナリー氏は「世界に希望を生み出そう」のテーマを掲げ、地区方針では「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！」とさせていただきました。コロナ禍での３年間、我々を取り巻く環境や文化が大きく様変わりしてしまいました。決して我々が望んだ姿ではありません。コロナが５類に移行し、人と人との関わりの制限が解除された今だからこそ、ロータリーを見つめ直す必要があるのではないでしょうか。どのクラブも「クラブの活性化」に苦慮していると伺っています。活性化に近道はないかも知れませんが、まずは人と人との関わりが大切ではないでしょうか、その一つの機会がこの IM であると考え、多くの会員が集い、意義ある

IM である事を願う次第です。
常々、ロータリーの形、組織とは何なのかと考えると、波紋の様なものではないかと思います。
石を池に投げると落ちた地点から波紋が広がっていきます。まさしくこの広がりがロータリーではないかと考えます。
その波紋の中心がロータリー会員ひとり一人なのです。波紋がクラブ、分区、地区、世界と広がっていくのです、大きな力が働けば大きな波紋となり、小さな力では大きな波紋にはなりません。先ほどの活性化させるという事は、クラブが主体ではなく、ロータリー会員ひとり一人にかかっているという事ではないでしょうか。是非とも、この IM が会員ひとり一人にとって有意義な時間となることを期待させていただきます。
最後にこの IM のホストを務めていただいた名古屋城北ロータリークラブの皆様に感謝申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

次期ガバナー補佐挨拶と ホストクラブ会長挨拶

次期東尾張分区ガバナー補佐挨拶
愛知長久手ロータリークラブ 日野典子　君

2024-25 年度の東尾張分区のガバナー補佐を務めさせていただきます愛知長久手 RC の日野典子です。
次年度の RI のテーマはロータリーのマジックです。そして RI の会長アーチック氏は女性です。私も女性なのでとても好感が持てます。
アーチック会長は世界で地域社会でそして自分自身の為に持続可能でより良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指します。
この意味はロータリーが今まで培った素晴らしい 100 年を次の 100 年に向けて持続可能で成長していくべき姿を示している言葉です。そうなると DEI で会員増強を進めて行かなくてはなりません。
DEI は多様性 公平性 インクルージョンです。今こそロータリーの会員に相応しい方だけで無くていろんな方を寛容に迎えましょう。
今までの古い慣習を少しずつ変えても行きたいと思います。それを皆さんで進めて行くと必ずその向こうに新しいロータリークラブが見えてくるのではないでしょうか。
そんな姿に変化して行ける 2760 地区にしたいです。
そこには皆さんの協力が必須です。この 1 年頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

次期ホストクラブ会長挨拶
愛知長久手ロータリークラブ 伊藤　広治

皆さんこんにちは、次年度のインターシティーミーティングをホストさせていただきます愛知長久手 RC 今年度会長の伊藤と申します。2024-25 年度 IM の実行委員長でもあります。
　本日は津坂ガバナー補佐をはじめ山田会長、そして竹内実行委員長と共に名古屋城北クラブがかくも盛大にこのインターシティーミーティングを開催され、こうして 12RC の皆様方とお会いできることに感謝申し上げます。我々愛知長久手ロータリークラブも次年度に向け今年度のインターシティーミーティングを観察し学び次年度に繋げようと緊張した面持ちで参加させていただいております。
　このインターシティーミーティングのテーマ「温故知新」は私も座右の銘とさせて頂くほど大切な言葉であります。全てが新しく目まぐるしく変化していく昨今、ロータリーも変革の時期を迎え時代の流れに合わせて試行錯誤を繰り返していますが、歴足を振り返り本質を確認しなければ唯々流されて失ってしまうことが増えていきます。
この会場にも私が 20 年前に入会した当時にお世話になった先輩の変わりないお姿やはじめてお見掛けする若々しく活力ある会員のお顔を多数拝見することができます。このロータリーという同じ理念を持った東尾張分区という地域の繋がりと親睦が変わらず紡がれていくことをこのインターシティーミーティングで感じることができます。
　これからのプログラム、名古屋城北ロータリークラブらしい明るく楽しい時間を過ごさせていただけると思い楽しみにしております。

～基調講演～

講師　服部陽子　氏
演題「これからのロータリー」

本日の例会					
会員数	50		出席率	73.68	%
出席者	出席義務者	21	欠席者	出席義務者	10
	出席免除者	7		出席免除者	12
	出席合計	28		欠席合計	22

前々回例会（１月29日）オンライン参加１名					
会員数	50		出席率	88.10	%
出席者	出席義務者	26	欠席者	出席義務者	5
	出席免除者	11		出席免除者	8
	出席合計	37		欠席合計	13

● ニコボックス報告

ＩＭに参加ありがとうございます。　　阿萬　裕子　君

皆さん、本日はご苦労様です。
ＩＭ楽しみましょう。　　伊藤　康司　君

今日も元気で！

稲吉　將秀　君	井上　辰男　君	今村 佳保里　君
入谷　宏典　君	大河　裕之　君	片山 映理子　君
金井　和治　君	川口　直也　君	國田 武二郎　君
暮沼 勇二郎　君	古坐　栄一　君	近藤　和彦　君
高山　光雄　君	田邊　雅彦　君	戸谷　仁美　君
中島　俊朗　君	中林　正人　君	原田　好展　君
真城　壮司　君	松井　ゆか　君	三好　潤　君
安江　寛二　君	安川　正勝　君	山内　佳紀　君
山北　秀和　君		

本日の協力	28 名	33,000　円
本年度の協力累計		1,187,000　円

ご協力ありがとうございました。

株式会社カワタ金属

専務取締役　大河 裕之
OKAWA HIROYUKI

本 社／〒476-0012　愛知県東海市富木島町伏見二丁目19番地の13
TEL(052)604-2708(代表)　FAX(052)603-3470
携帯090-3465-3707　E-mail:h-okawa@kawata-k.com
愛知製鋼事業所／〒476-0003　愛知県東海市荒尾町ワノ割1番地
TEL(052)604-0282(代表)　FAX(052)603-2818

ビル経営
(株)オオタコーポレーション
TEL052-937-8009　相談役 太田哲郎
名古屋市東区葵一丁目 4-34